



アトリエショップ Charrm - 須裁株式会社

3連のノコギリ屋根工場で服地を生産する須裁(株)は、一世紀にわたり機を織ってきた老舗だ。1906年の創業で、古くはシルクを使った帯地など和装用生地から輸出向けのドレス用生地まで時代に合わせた布地を生産、現在は婦人服用ジャカード織の生地を主力に、3代目の須永康弘代表が事業を展開する。

1935年の建築とされるノコギリ屋根工場は、床部分が地面よりも50cm近く下げられた『半地下』で、桐生に数多く現存するノコギリ屋根工場の中でも特徴的なものの一つだ。その南側1連部分を改修し、2020年にオープンしたのがアトリエ「Charrm (チャーム)」。同社の生地を使ったオリジナルブランドと同名義で、アトリエ兼ショップとして機能するブランドの発信拠点である。白を基調に洗練された店内には隣接する工場から機音が心地良く響き、生産の場とお客さんとの接点が同居する唯一無二の空間に仕上げている。

「Charrm」をプロデュースするのは、同社デザイナー・坂入歩未さん。衣服を「纏う」ことで日常を豊かにすることをコンセプトに、上質な“オリジナル生地”と“洗練”をキーワードに魅力あるアイテムを提案する。現在取り扱うのはバッグなどの小物に留まるが、今後は洋服の開発も本格化する予定。「最終製品を手にしてもらうことで、より多くの人に桐生とその技術の高さを知ってほしい」と坂入さん。オリジナル商品を通じて産地の魅力発信にも力を注ぐ。

事業活動を通じて須永代表は、「もの創り」「ひと創り」「地域創り」の3つの「創る」の実現を志す。特に「地域創り」は、織り、縫製、ニット、刺繍、レースなど、あらゆる繊維産業が集積する世界的にも貴重な産地・桐生を、次の世代に繋げることで地域貢献を目指すもの。伝統を紡いできた老舗企業が新しい感性を受け入れた「Charrm」の開設には、須永代表と須裁の地域への想いが表れる。



ノコギリ屋根工場をアトリエショップに
産地・桐生の魅力伝える新拠点

●住所/桐生市東5-4-9 ●電話/0277-45-2750 ●HP/<https://susai.jp/>

【Charrm】●営業日/月水金日 ●営業時間/11:00 ~ 17:00

📷 charrm_official 🐦 _charrm_